

「マチノキオク博 2024」 開催にあたり

本日はマチノキオク博 2024 にご来場いただき、誠にありがとうございます。

さて、今年市制施行 70 周年を迎えた川西市ですが、70 年前は猪名川上流の小さな農村でした。しかし、大都市圏の郊外として注目され、昭和 40 年代から山々を切り拓いて大規模な住宅団地が次々と開発されて人口が急激に増加し、一気に都市化しました。その過程では様々なインフラ整備が急ピッチで進み、幹線道路整備や市街地再開発事業、大型商業施設の進出などで街の様相は一変しました。昔の川西市をご存じの方が何十年ぶりかに川西能勢口駅に降り立つと、一様に「えらい変わったなあ」と驚きの声を上げます。

マチノキオク博 2024 では、「えらい変わる」前の街の様子と、そこに住む人々の表情を皆さんにご覧いただき、川西市が歩んできた道程を感じていただきたく、写真やビデオを展示いたします。ご覧になられた皆様に何かを感じていただければ幸いです。

最後になりましたが、開催にあたりご協力を頂いた川西市および環境啓発施設ゆめほたるに深く感謝いたします。

マチノキオクカンについて

写真は街の記憶を記録しています。単なるスナップ写真に写りこんだ在りし日の街角の風景や、商店街で買い物をするお客とお店のおじさん、学校の教室で勉強する子供たちと先生、川沿いのキャンプ場で飯盒炊さんを楽しむ家族連れ…などなど。8 ミリ映画やホームビデオ、地図、チラシ、パンフレット、日記帳などにも街の記憶が詰まっています。

断捨離などで失われていく街の記憶を缶詰、つまりアーカイブにして後世に伝えていくのがマチノキオクカンです。

単に懐かしむのではなく、街に暮らす人々が自分たちの街をどのように創っていったか、街で人々がどのように暮らしてきたかという「マチノキオク」をみんなで共有することで、これから自分たちの街をどのような街にするかーを考えるために活用されることをめざします。

マチノキオクカン代表 小田康徳

マチノキオクカンでは新規会員を募集しています。また、アーカイブづくりにご賛同いただけたり、史料をご提供いただける企業や団体、個人も募集しています。詳しくはマチノキオクカンのウェブサイト <https://machinokiokucan.org> をご覧ください。